



市P連ニュース

平成29年度 No.3(11/17 発行)
千葉市PTA連絡協議会



早いもので、街も冬支度が変わっていく季節となりました。去る11月10日(金)に市民会館にて、第31回千葉市PTA連絡協議会研究大会を開催しました。当日は約600名もの皆様にご出席いただき、盛会に終えることができましたこと御礼申し上げます。全体会では、千葉市長 熊谷様、市議会副議長 村尾様、教育長 磯野様に祝辞を頂戴し、「育もう 子どもの心に夢と希望と優しさを」をスローガンに掲げた大会宣言が採択されました。

続いての講演は、放浪の作曲家と称される弓削田 健介氏による「いのちと夢のコンサート」でした。弓削田氏の澄み切った優しい歌声と温かい人柄が表れた話に聴き入っているうちにあっという間に時間が過ぎてしまいました。富士山でのイベント、ホスピスの話、不登校だった友達とお父さんのこと、東日本大震災の時の話、どれも実体験をもとに優しく語って歌ってくださり、心に響く素敵な時間を共有できました。また、改めて「いのちと夢」について考え、自分と向き合う貴重な機会となりました。

さて、10月21日(土)、22日(日)には、群馬県高崎市で開催された「第49回日本PTA関東ブロック研究大会群馬大会」に参加してきました。今回は、2年後の千葉市大会開催に向けての視察を兼ね、大塚 会長、星野 実行委員長を筆頭に、市P連役員、実行委員会委員、各区役員の方々、総勢51名での参加となりました。

1日目の分科会は高崎市内の7会場で行われました。大型台風到来の影響もありましたが、どの会場も笑顔と熱気であふれ、「参加して良かった！機会があったらまた参加したい！」という声が聞かれました。第3分科会では千葉市を代表して緑ヶ丘中学校PTA28年度会長の小林美樹さんと現役員の呉聡子さんの提案発表がありました。PTAネット配信サービス「お知らせネット」を基にした10年間の取組は画期的で、会場から大きな拍手をいただきました。

2日目の全体会は群馬音楽センターを会場に2000人が集まり、熱気で包まれました。群馬県PTA連合会の方々、忙しい中でも私たちの質問に笑顔で対応してくださり、大変収穫の多い視察となりました。

群馬のPTAの皆さんのように、私たちも2年後の大会では、「とびっきりの笑顔」でお迎えできるように準備していきたいと思っています。



2日目の全体会開会式前に記念撮影

第 3 回理事会議事録

平成 29 年 11 月 1 日(水)

13:00~14:30

千葉中央C.C.5F 講習室1

◆ 会長あいさつ (大塚会長)

皆さんこんにちは。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。10月は関東ブロック群馬大会に約50名で研修と視察に行ってきました。実りの多い視察でした。また来週はいよいよ市P連の研究大会です。役員一同協力して、成功させたいと思っています。午前中の役員会には校長会の先生方がいらしてました。簡単にご報告しますと、小学校では陸上大会等の行事が滞りなく終わり、中学校では11月から進路関係が本格的にスタートするそうです。

もう11月ということで、市P連も新しい体制がスタートして半年が過ぎました。これからもしっかり努めたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

◆ 報告

◇会務報告 ※市P連役員(会長・副会長)が参加した会議一覧

10/13	稲毛区PTA連合協議会役員理事会・研修会	(土屋副会長・江波戸書記)
10/13	千葉市地球温暖化対策地域協議会分科会	(土屋副会長)
10/21	日本PTA関東ブロック研究大会群馬大会分科会	(千葉市から51名参加)
10/22	日本PTA関東ブロック研究大会群馬大会全体会	(" 23名参加)
10/25	千葉県学校事務研究大会開会式	(星島副会長)
10/25	日本PTA委員会、協議会代表者会	(大塚会長)

◇各区P連報告

- 《稲毛区》・10/13理事会開催。理事会終了後、講師を迎え「アドラー流子育てのヒント」の演題で研修会を実施。参加者約40名。参加型で交流を深めることができた。
 - ・2/22理事会予定。
- 《花見川区》・9/16理事会開催。2月に理事会予定。
- 《若葉区》・9/14理事会開催。11/2役員会・理事会開催。
 - ・12/6若葉保健福祉センターにて研究大会を予定。内容は「スマホ依存について」
- 《緑区》・9/16理事会開催。
 - ・11/5「ふるさと祭り」参加。ペットボトルロケット作りと飛距離競技会予定。
- 《中央区》・広報が夏休みに実施した「PTAについてのアンケート」のとりまとめ中。
 - ・11/11TKPガーデンシティ千葉にて研究大会開催予定。
 - ・1/13役員会、1/27理事会予定。
- 《美浜区》・9/20区P連会議開催。PTA会費集金方法についての質問があった。市P連理事会で各学校の取組について情報をいただきたい。

◇各委員会報告

- 《総務委員会》 特になし。
- 《広報委員会》・広報紙「市P連ちば72号」3/5発行予定。各区P連会長へ原稿依頼。
 - ・広報紙に連載中の「おやし学校へ行こう！」は、関東ブロック千葉市大会実行委員会の活動を記載するためしばらく休止予定。
- 《事業委員会》・第40回市P連バレーボール大会結果(10/7開催)
 - 優勝：千城台西小学校(若葉区) 準優勝：平山小学校(緑区)
 - 3位：松ヶ丘中学校(中央区) 敢闘賞：山王小学校(稲毛区)

◇関東ブロック研究大会千葉市大会実行委員会報告

①9/6(水) 第2回実行委員会開催。大会スローガン案を決定。

「磨こう 親の背中 ～千葉の郷からミライへつなぐ～」
せんよう さと

②千葉市大会シンボルマーク募集について（江波戸広報部長から説明）
各PTA会長・学校長様宛に「シンボルマーク募集について（お願い）」
と募集要項・応募用紙を配布し、児童生徒の積極的な応募協力を依頼。



※各学校PTAの皆様、子どもたちへのPRご協力をどうぞよろしく申し上げます。

◇関東ブロック研究大会群馬大会視察報告

千葉市大会の運営に行かせるように、分科会・全体会の参加者からの視察報告書を集約し、事務局から次回実行委員会で報告する。

◆ 議 事

(1) 第40回千葉市P連バレーボール大会の反省

・開会式の進行、競技運営上の反省点を踏まえ、次年度の大会に繋げていく。

(2) 第31回研究大会について

・平成29年11月10日（金）受付9時30分～ 10時開会 千葉市民会館 大ホール
・受付の手伝いを各区Pに1名依頼。

(3) 新年情報交換会について

平成30年1月27日（土）16時開会 東京ベイ幕張ホール

第一部：情報交換 テーマ「PTA活動の充実のために ～今の課題と自校の取組～」

第二部：懇親会 各区P自慢 5分以内

発表順を抽選で決定：稲毛区→緑区→若葉区→美浜区→花見川区→中央区の順
申し込み締め切り 平成29年12月15日（金）厳守

(4) 次年度年間行事予定について

次年度の千葉市P連研究大会は平成30年10月30日（火）に予約済。

(5) 役員選考委員会について 第1回会議は2月7日（水）13時～

◆美浜区理事の提案により、「PTA会費の集金方法」について情報交換を行いました。

一部を紹介します。

【小学校①】手集金で年2回(前期・後期)行っている。家庭数で集金。集金日は各回1日のみ。

集金日の2日前に配布。封筒はその都度用意し、領収書代わりにしている。

クラス担任が集め、集計は学級代表委員が確認した後に本部の会計が再度確認を行っている。

【小学校②】手集金で年2回(前期・後期)行っている。家庭数で集金。集計は本部役員のみ。封筒

は同じものを使用。2回分の枠を作り、日付と領収印欄を設けて領収書代わりにしている。

年度末に「1年間PTA活動へのご協力ありがとうございました。」というような手紙を添えてお返ししている。児童数は約780名であるが集金日に集まらなかったのは10～15件程度。

教頭先生と相談しながら納入のお願いを出した。年度末には、だいたい集まった。

【中学校①】今年初めて手集金を行った。年1回集金で、集計は本部役員のみで行った。未納者については手紙で督促を年3回(7月・9月・12月)し、それでも納入いただけない場合は、それ以上督促をしないという取り決めにした。督促をするのも大変。個人の事情にあまり立ち入れない部分も…。「PTAは任意加入」という時代にきつく取り立てはできない。

【小学校③】児童数で集金している。児童数は約600名。封筒は6年間使用。受領印を押し、次の集金時に確認をしてもらっている。集計は総務役員で行っており、クラス役員は関わっていない。

【中学校①】お金を扱うのでクラス役員にお任せするよりはということで本部役員が行っている。24クラス集計でも、10時頃から始めてお昼くらいには終わっている。大勢は必要ではない。

【中学校②】今年初めて手集金で行った。担任が集めてくれるということで、チャック付きの袋を用意した。会計が集めに行き、集計は本部役員で行った。集金日は25日と26日の2日間。2日目のお給料日後の方が集金回収率が高かった。集金の回数は、今年度は1回か2回か選択できるようにした。集計したところ1回で集まったので来年度からは選択制をとらず、1回でということになった。

【小学校②】集金日を25・26日と連日とのお話でしたが、うちでは連日で行うと出せなかった人が後からポロポロと出すのが割に多かったので、予備日を1週間後くらいに設定し、役員が何度も学校へ足を運ばなくていいようにした。その間に出されたものは学校で管理していただいて、ほぼ集まった。

【中学校①】今回初めて手集金するにあたり、課題になったのが家庭数の把握をどうするか。小学校では家庭数での配布物が多いが、中学校は基本生徒数。学校に名簿をいただくことも問題ではないかという話もあり、家庭数の把握をどうするか迷った。役員で知恵を絞った結果、封筒に兄弟がいるかいないか、兄弟のクラス、名前を記入する欄を作り、生徒全員に配布してチェックする方法をとりました。もっとよい方法がないか検討中。

【小学校④】給食費の公会計化で学校(担任)負担が減ったのに、PTAの事でまた負担をかけてしまうのはどうか。朝、担任の先生が集めることも負担だという話を伺っている。何かよい方法はないか考えている。

【中学校②】「先生もPTAの一員なので、ご協力お願いします。」でいいのではないかと。

【小学校⑤】「知ろう話そう」で聞いた話だが、役員がクラスを回って集めてくる学校もあった。

最後は、「各学校、各クラス、さまざまな環境の違いがあるので、学校とよく相談し話し合っ

合って決めていくことが一番だと思う。」と確認し合いました。今回の理事会は貴重な情報交換の場となりました。

